

秋学期の授業開始に際して

9月21日

外国語学部長
外国語教育学研究科長
竹内 理

9月21日より、対面式授業を基調とした秋学期が再開されます。大学も現時点で考え得る限りの対策を講じていますので、ひとまずは安心して通学するようにしてください。1年生にとっては、7月の基礎演習での対面式授業以来のキャンパス体験となるでしょう。2, 3, 4年生や大学院生にとっては、ひさびさの対面式授業となるかと思えます。皆さんと、やっと直接お会いすることができて、教職員一同、とても喜んでいきます。

ただ、未だ COVID-19 感染症の拡大については、予断を許さない状況です。気を抜けば、再びリモートだけの授業形態に逆戻りする危険性もあります。そこで以下の項目を遵守して、お互いに注意をしながら、健康で安全な学園生活をおくろうではありませんか。

- 熱があつたり、体調が優れなかつたりする場合は、決して無理をしない
- マスクは原則着用
- 15分程度に1回、窓をあけて換気
- 議論をする時は一定の距離をあけて、斜めに座る
- 授業開始前および終了後は、うがい・手洗い励行
- COCOA をダウンロードして、登録する（Bluetooth もオン）

春学期の開始時に、私は皆さんに以下の言葉を贈りました。

Grant us
the serenity to accept the things we cannot change,
courage to change the things we can, and
wisdom to know the difference.

どうしても変えることのできない大きな制約は存在している。その中で、自分の努力で変えられるものと、変えられないものを見極めよう。前者に関しては全力で変えていこう。後者に関しては、心静かに受け入れよう。こんな話でした。この状況は、今学期についても大きくは変わっていません。もう一度、この言葉を噛みしめて、この難事に一緒に立ち向かい、着実に学びを進めていきましょう。

Stay safe and well.